

Y・A BOOKS



～ 今年度入った本の中から ～

No.38 (2023.3)

◆食品ロスはなぜ減らないの？ (岩波ジュニアスタートブックス)

減らすためにできること

小林 富雄/著 岩波書店 2022.6 テコ J611-コハ 1111973045

「食品ロス」とは、食べられるのに捨てられてしまう食べ物のこと。この本では、食品ロスが生まれてしまう仕組みと、なぜ問題なのか、どうすれば減らせるのかをわかりやすく解説しています。消費者の立場でできることのチェックシートと、それを実際に行っていくためのヒントも載っているので、自分たちの生活を振り返って、食品ロスの無い未来のために少しずつ取り組んでいきませんか？



◆なんで信長はお城を建てたの？「お城」のはじまりを探す旅

一緒に旅に出かけよう

畑中英二/著 にしざかひろみ/画 新泉社 2022.5 テコ J521-ハタ 1111962650

織田信長の建てた、近世城郭のはじまりといわれる安土城。中学1年生のホタカは、安土城をはじめとするお城巡りや発掘調査体験をしていくうちに、どんどんお城について興味が増していきます。知れば知るほど知りたくなるお城の魅力を、ホタカと一緒に追っていきましょう！



◆13歳からの地政学 カイゾクとの地球儀航海

問題を解くのに必要なのは、好奇心と想像力。

田中孝幸/作 東洋経済新報社 2022.3 テコ J312-タ 1111949649

一学期最終日の帰り道、高校生の大樹は、飾られている古い地球儀に惹かれてアンティークショップへ立ち寄ります。その地球儀の値段は「時価」。店主の「カイゾク」から、夏休みに7日間お店に通って話を聞き、最終日に出す問題に答えられたら、その地球儀を譲ってあげようと提案されて……。外国との関係や、歴史、現在の情勢等、なんとなく知っているものの見方について、カイゾクがわかりやすく教えてくれます。



◆〈読む〉という冒険 イギリス児童文学の森へ (岩波ジュニア新書)

本当は何を語っている？

佐藤和哉/著 岩波書店 2022.2 テコ J909-サト 1111947715

この本では『ロビンソン・クルーソー』、『不思議の国のアリス』、『クマのプーさん』などの有名なイギリス児童文学作品7つについて、内容はもちろん、言葉の音の響きや作品の背景など様々な視点から紹介しています。「作者が言いたいこと」を探すのとは違う角度からの読み方の提案です。



◆彼の名はウォルター

これで終わりじゃないぞ。まだぼくたちがいる！

エミリー・ロッダ/著 さくまゆみこ/訳 あすなろ書房 2022.1 テコ J933-ロツ 1111940732

遠足の途中にバスが立ち往生して、電波も来ない田舎道に取り残された先生とコリン達4人の生徒。避難した空き家で、怪しげな本を発見します。タイトルは『彼の名はウォルター』。この物語を、迎えが来るまでみんなで音読することになりました。読み進めていくうちに、家の中では不可解なことが起こり始めて……。怖がらずに読んでみて！



◆生命倫理のレッスン 人体改造はどこまで許されるのか？ (ちくまQブックス)

自分自身を自由にするためのヒント

小林亜津子/著 筑摩書房 2022.6 テコ 490.15-コハ 1112003547

ファッションなど、おしゃれを楽しむのは個人の自由。けれど、ピアスやタトゥー、美容整形となると……。どこまでが良くて、どこからはダメなのか。そもそも、その基準を誰が決めているのか。「自由」と思っているものは本当に「自由」なのか。具体的な事例から、医療技術・科学技術との向き合い方について考えていきます。



◆「オードリー・タン」の誕生 だれも取り残さない台湾の天才 IT 相

石崎洋司/著 講談社 2022.4 テコ 289.2-イシ 1111958352

みんなの問題をみんなで解決する社会

台湾史上最年少で抜擢された、デジタル担当大臣のオードリー・タン。新型コロナウイルス関連のニュースで名前を知った人が多いのではないのでしょうか。この人がいったいどんなふう、どんなことを感じながら生きてきたのか、そしてどんなことを考えてどんな仕事をしているのか……。そこには、これからのネット社会への手がかりが詰まっています。



◆春の心臓 (乙女の本棚)

己は此国の古の神々の如くになろうと思った。

W.B. イェイツ/著 芥川龍之介/訳 ホノジロトラジ/絵 立東舎 2022.4 テコ 933.7-イェ 1111958281

アイルランドの作家イェイツの作品を、芥川龍之介が翻訳した『春の心臓』。不死を望む魔術師の老人とその弟子の少年による、美しく悲しい物語を、幻想的な雰囲気のある絵と一緒に読んでみませんか。

◆人生はゲームなのだろうか? 〈答えのなさそうな問題〉に答える哲学 (ちくまプリマー新書)

平尾昌宏/著 筑摩書房 2022.2 テコ 113-ヒラ 1111941883

自分たちで哲学する

「哲学」について、どのようなイメージがありますか。この本では、哲学者やその思想について学ぶのではなく、「自分たちで哲学する」—考えて答えを出していくにはどうしたらいいのか、そのための考え方のヒントを紹介。タイトルにある「人生はゲームか」という問題を例に、段階を踏みながら結論を出していきます。



◆ぼくたちはまだ出逢っていない

ありのままを受け入れ、傷ついたその姿に美を見出す。

八束澄子/著 ポプラ社 2022.10 テコ J913-ヤツ 1112006315

同級生から暴力を受ける中学3年生の陸と、親の再婚による引っ越しで学校にも家にも居場所の無い中学2年生の美雨。誰にも話せない悩みを抱えた二人は“金継ぎ”に出会い、悩みや自分自身との向き合い方のヒントを得ていくのでした。

※“金継ぎ”とは、漆と金粉を使って壊れた湯飲みや茶碗などを直す、日本独自の修繕方法です。愛知県図書館には金継ぎについての本もあるので、興味を持った人は読んでみてください。



～文豪の名作に触れる～



★乙女の本棚シリーズ (立東舎 2016.11～)

小説や詩集などの名作と、人気イラストレーターがコラボレーションしたシリーズ。文豪たちの作品を、絵本のように楽しめます。

- ・『蜜柑』 芥川龍之介/著 げみ/絵 テコ 913.6-アキ 1111537790
- ・『女生徒』 太宰治/著 今井キラ/絵 テコ 913.6-タシ 1111301867
- ・『葉桜と魔笛』 太宰治/著 紗久楽さわ/絵 テコ 913.6-タシ 1111314720
- ・『檸檬』 梶井基次郎/著 げみ/絵 テコ 913.6-カン 1111399263
- ・『魔術師』 谷崎潤一郎/著 しきみ/絵 テコ 913.6-タニ 1112029697
- ・『瓶詰地獄』 夢野久作/著 ホノジロトラジ/絵 テコ 913.6-ユメ 1111456350
- ・『夜叉ヶ池』 泉鏡花/著 しきみ/絵 テコ 912.6-イス 1111456341
- ・『山月記』 中島敦/著 ねこ助/絵 テコ 913.6-ナカ 1111776977
- ・『詩集『山羊の歌』より』 中原中也/著 まくらくらま/絵 テコ 913.6-ナカ 1111983355
- ・『夢十夜』 夏目漱石/著 しきみ/絵 テコ 913.6-ナツ 1111613560

